

これでいいの？わたしたちの暮らし

2011年3月11日、大きな災害が私たちの国を襲いました。地震・津波・原発事故による放射能汚染…この災害で亡くなられた方が15848人、未だ不明の3305人の捜索は続けられています（2012年2月10日警察庁調べ）。有害な放射能は収まるどころか、大気中にも海にも流出しています。私たちは首都圏近郊で、この原発が産み出す電力エネルギーを享受していましたが、この事故の過酷さには立ちすくむばかりです。エネルギー大量使用の生活に問題はなかったのか、今こそ自分たちの暮らしをエコロジーの眼で昔を振り返りながらしっかりと見つめ



わしらエコとか節電とかって言われてもなあ、もともとそんなに使ってないし…

エコロじいさん(80歳)

でもおじいさん、今日は外気は9度なのに一日中暖房25度にしてこたつでテレビ、ペットボトルのお茶飲んでおられたでしょ？



エコロばあさん(75歳)

あの頃は家にテレビはなかったな

うちに初めてテレビが来たのは皇太子ご成婚。ほらミッチーブームよ。白黒テレビだったわ。

わしが初めてテレビを見たのは駅前の街頭テレビ。力道山の空手チョップ！かっこよかったな



その頃東海村の原子炉が点火したんだって。まさか今頃こんな大事故が起きるとはなあ。反対していた学者が何人もいたようだけど、わしらうまい話しか聞く耳もたなんだ…



東京オリンピックで変わった！

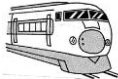
オリンピック開会式見て感激したよ。その年新幹線もできた！「開かれた日本」「大量生産・消費で豊かな生活」そういう宣伝に心が浮き立ったなあ。



「消費は美德」という流行語もありましたねえ。大量消費や使い捨てがかっこいいような気持ちになってしまいましたよ。



自動車社会が到来した



高速道路も次々できたな。道路も整備されて自動車が増えたよ。

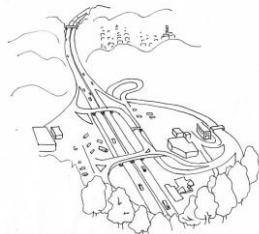
大気汚染も問題になって測定されるようになりましたね。今考えればあれが地球温暖化の前触れだったのでしょうね。

あの頃水不足や電力不足、それに石油危機、商社の買い占めでとうとう狂乱物価。所得倍増どころか、物価も何倍増ひどい年でしたよ。

日本列島改造時代



日本のあちこちで、田畑つぶして道路や鉄道作ったりして風景や暮らしぶりもすっかり変わって行ったなあ。とうとううちもマイカー買ったじゃないか。ガソリン高であまりドライブもできなかったけど。



便利な暮らしにあこがれた！

便利さと引き換えに失くしたのも少なくないな～。四大公害もあったし。だがわしらの子どものころは戦争で暗くて貧しくて辛い時代だった…あの頃には戻れんよ！



振り返ってみると車だ、エアコンだと欲張りすぎましたねえ。使い捨てでごみは増えるし、空気は汚れるし…何でも昔が良いって言うわけじゃありませんよ。でもね、欲にふりまわされすぎ！見直さないよ

そうさな～。冬なのに暖房かきして薄着はな～。寒い戸外の自販機で飲み物を熱々にしているエネルギーももったいないな～。



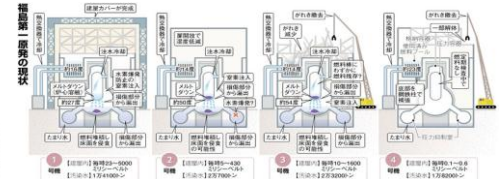
見直してみよう！

昔の暮らしも参考に

排泄物の利用は有史以来世界に共通の究極のリサイクルだけどだからって今更ねえ。でもいつも温水暖房便座でほかほか温めなくてもいいかな～。



そういえば私の子どもの頃は汲み取りトイレをお百姓が汲みに来ていて、お礼に夏はすいか、冬には大根などもらったものですよ。



東京新聞(1月22日)より

暖房はほどほどにね。地産地消の旬のものを食べ、無駄遣いはやめて身の丈に合う暮らしをしましょうよ、ねえ、おじいさん、あたし役立たずじゃありませんよ！できることで精一杯頑張りましょう！「生活の知恵」も伝えられますもの。私も去年は電気の使用量をすいぶん減らしたんですよ。

循環型リサイクル社会の江戸時代のように、資源をとことん使い切り、後の世に禍根を残すまいぞ。廃物処理のできない原発など論外！大地も海も、こんなに汚しては子孫や地球に申し訳がたたない。災害のボランティアにも行かれない年寄りも足でまといの役立たずじゃ。おいしい言葉に浮かされて。大事なことを見過ごしてすまんことをしたものだ。



(電気の使用量)
今月分は昨年と比べ43%減少しています。



どうしてそんなに減らせたかって？テレビは地デジをきっかけにやめ、照明はLEDに替え、夜型の生活もやめたよ。みなさんも知恵をしばって挑戦してみてください！

